

はじめに

いま、個人金融資産を全世代的に貯蓄から投資へシフトさせる流れにあり、資産形成・資産運用提案の取組みは重要度を増しています。様々な金融商品や仕組みを説明する機会は増え、その下地として金融マーケットや経済情報の理解は欠かせません。本書は、JA職員が身近な金融・経済の話題を知り、わかり、話せるようになることを主眼にまとめました。組合員とのトークに自信をつけるための学習にお役立てください。

もくじ

PART 1 経済・金融マーケットと金融商品

Point 1	「景気」、「物価」って何？	04
Point 2	金融マーケット	06
Point 3	短期金融市場	08
Point 4	株式市場	10
Point 5	債券市場	12
Point 6	外国為替市場	14
Point 7	財政政策と金融政策	16
Point 8	マーケットの常識	18
Point 9	金利と金融商品	20
Point 10	金融商品の特徴① 定期預貯金、共済・保険、個人向け国債	22
Point 11	金融商品の特徴② 投資信託	24
Point 12	リスクコントロールの考え方	26
Point 13	税制優遇制度① 一般NISA・つみたてNISA・ジュニアNISA	28
Point 14	税制優遇制度② iDeCo	30
Column	「セールス」ではなく「お喋りしながら情報提供」で築く信頼関係	32

PART 2 経済ニュースの見方

Point 1	経済や景気に関するニュースの見方	34
Point 2	企業や業界の動きに関するニュースの見方	36
Point 3	投資家や市場に関するニュースの見方	38
Point 4	日経新聞の見方	40
Point 5	効率よく情報を得る方法	42
Point 6	ニュースが金利や株価に与える影響	44
Point 7	投資家保護と国際ルール	46

PART 1

経済・金融マーケットと 金融商品



本書ナビゲーター

とうしモロコ氏

トウモロコシ界のマネーアドバイザー。国産。ルーツはメキシコ。コーン大学経済学部教授。研究熱心で教育熱心。特に投資教育に力を注ぐ。丁寧でわかりやすい講義と、紳士的な人柄で人気。趣味はトウモロコシの粒を綺麗に取ること。

Point 1

「景気」、「物価」って何？



「最近どうでっか?」「ぼちぼちでんなあ」というのは、商いをする人のベタな会話として有名です。「最近どう?」というのは、「儲かっているか?」という意味と同じで、景気について尋ねています。

これはごく狭い範囲の会話ですが、本来の景気は、地域全体や日本全体という広い範囲で使われ、経済が良い循環のときは好景気、悪い循環のときは不景気と表現されます。

1 好景気とは

好景気とはどのような状況をいうのでしょうか。景気が良いときは、人々の消費行動は前向きになり、旅行やショッピングを楽しみ、高額なマイホームや車を買いたい人が増え、モノ（またはサービス）はどんどん売れます。そうすると企業の業績は良くなり、従業員の給与は次第に上がるのが自然です。

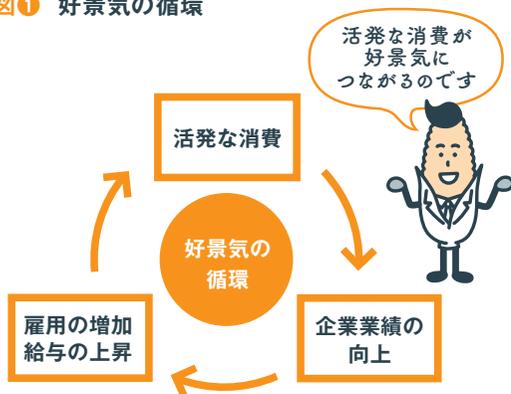
また、企業は、モノが売れるなら生産数を増やそうと工場を新設し、人を雇い入れます。これによって失業率は下がり、懐の温かい家庭が増えるわけです。そうすると消費はますます拡大し、企業がさらに利益を出し……と、景気の好循環が起こります (図①)。

2 不景気とは

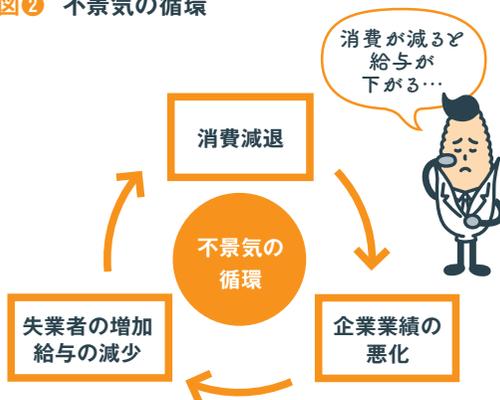
不景気になると消費行動は減退し、モノはあまり売れなくなります。そうすると企業の業績は下がり、従業員の給与も下がるかもしれません。

企業は、商品の生産・販売を縮小せざるを得なくなり、リストラや雇止めをして経費の削減に追わ

■ 図① 好景気の循環



■ 図② 不景気の循環



PART 2

経済ニュースの見方

このパートでは、
経済・金融マーケット情報の
追いかけ方、
日経新聞の見方を取り上げます。
忙しい日常の中でも効率よく、
ニュースの要点を
つかむコツを
押さえましょう。



Point 1

経済や景気に関する ニュースの見方



経済ニュースは、ポイントを押さえると効率的に業務に活かすことができます。経済動向がわかれば、景気の良し悪しや裏付けのある将来の予想を話せるため、資産運用のアドバイスが充実することでしょう。ここでは、ニュースに取り上げられる経済指標を基に、経済や景気の捉え方を紹介します。

1 国内総生産（GDP）

GDPは、その国の経済活動の規模を表す指標です。GDPの拡大は、社会の発展や生活の豊かさにつながるため、持続的に拡大していく必要がありますが、残念なことに、日本の実質GDP（実質＝物価変動の影響を取り除いたもの）は、2021年度で537.4兆円と、500兆円の大台を迎えた2004年以降ほとんど成長していません（参考1）。ましてや今、新型コロナウイルス感染症という未曾有の事態からの回復を模索しているところですので、今後の経済成長は、日本だけでなく主要国も含め注視したいところです。

GDP成長率を知るのには、IMF（国際通貨基金）が公表する「世界経済見通し」が役立ちます（参考2）。必ずニュースで取り上げられるので、チェックしておきましょう。

■ 図 世界経済の成長率予測一覧

(実質 GDP、年間の増減率、%)	予測		
	2021年	2022年	2023年
世界	6.1	3.2	2.9
先進国・地域	5.2	2.5	1.4
アメリカ	5.7	2.3	1.0
ユーロ圏	5.4	2.6	1.2
ドイツ	2.9	1.2	0.8
フランス	6.8	2.3	1.0
日本	1.7	1.7	1.7
イギリス	7.4	3.2	0.5
カナダ	4.5	3.4	1.8
新興国	6.8	3.6	3.9
中国	8.1	3.3	4.6
インド	8.7	7.4	6.1
ロシア	4.7	-6.0	-3.5
ブラジル	4.6	1.7	1.1
南アフリカ	4.9	2.3	1.4

2022年、
世界の实質 GDP
成長率予測は3.2%、
日本は1.7%
なのです



図は、2022年7月に発表されたIMFの世界経済の成長率の予測です。2022年の世界の経済成長率は3.2%と、前回4月に発表されたものより0.4%ポイント引き下げられました。理由は、世界的なインフレの長期化はもとより、中国の新型コロナウイルス感染拡大によるロックダウンや不動産バブルの崩壊、戦争における制裁合戦によりロシアから欧州へのガス供給が停止する可能性が高まっていること、米国をはじめとした利上げによる景気失速など。また、米国の利上げの影響で新興国から資金が流出しており、経済への影響が懸念されています。世界、先進国、新興国でみた場合の成長率

(出所) IMF「2022年7月世界経済見通し改訂版」より作成

著者プロフィール

白浜 仁子 Tomoko Shirahama

fp フェアリンク株式会社 代表取締役

CFP®

1級ファイナンシャル・プランニング技能士

証券外務員一種

住宅ローンアドバイザー

生まれも育ちも福岡県。卒業後、福岡銀行に就職。窓口業務を通してお客様から頼りにされることにやりがいを感じ、同時にマネー知識やライフプランの必要性を痛感。退職後、CFP®を取得し、内山FP総合事務所株式会社にて実務を経験。ライフプランをはじめ住宅ローンや資産運用、生命保険、相続や不動産運用などの相談業務や、講師・講演、トークショー、ラジオ出演、執筆活動など幅広く担当。2016年4月、FPオフィスFAIRLINKを開設。2018年10月法人成りし、現職。お金の専門家の視点から、今を楽しみながら、お金の小さな悩みから大きな悩みまでモヤモヤを「晴れ」にするお手伝いを実践中。著書に『営業店の投信販売推進ガイド』（経済法令研究会）ほか。



JA金融
法務

2022年11月増刊号
(通巻630号)

知る わかる 話せる
経済・金融マーケット超入門

2022年10月20日 印刷

2022年11月1日 第1刷発行

定価 1,100円 **本体1,000円**

年間購読料 7,700円 **本体7,000円**

(年1回増刊号および送料含む)

著者 白浜仁子

発行所 株式会社経済法令研究会

編集人 松倉由香

栗林貴子 辻角果月

発行人 志茂満仁

印刷・製本 あづま堂印刷株式会社

表紙デザイン・DTP 清水裕久 (Pesco Paint)

*禁無断転載 © / 落丁・乱丁本はお取り替えいたします。

本社 〒162-8421

東京都新宿区市谷本村町 3-21

電話 03-3267-4811 (代表)

03-3267-4823 (制作直通)

FAX 03-3267-4955

営業所 東京・大阪・名古屋・福岡

経済法令グループ

ホームページ会員登録のお勧め

会員登録(無料)により、2,200円(税込)以上のご購入で商品の送料が無料となります。次回から購入(申込)手続きが簡易化されるほか、購入・申込履歴のご確認、管理に便利なマイページ機能がお使いいただけます。

経済法令研究会 <https://www.khk.co.jp/>